

## H25 事業仕分け結果に対する検討結果

1 事業名 健康支援事業等（事業番号3）

2 仕分け結果

町継続（改善） 内訳：民間1人、町継続（改善）4人、町継続（現行）1人

3 仕分け意見

- ① 関係課と連携する組織の確立を。
- ② 3つの組織の1本化は図れないか。
- ③ 健康サポーターを増やす取り組みを。隔年でもよいので養成後のフォロー研修や養成講座を。
- ④ 年度ごとに重点目標を設定し、成果を検証しながら進めてみてはどうか。
- ⑤ 医療費との関係を広報し、効果を発信すべき。

4 検討結果

① について

町民への健康支援を行う上で、食事や運動は欠かせません。『食』については教育委員会、産業振興課等と、『運動』については教育委員会やスポーツクラブ等と連携を図ります。組織の確立については関係課と検討をしていきます。

② について

健康推進員、食生活改善推進員、健康サポーターが目指すところは、町民一人ひとりの健康実現であり、それぞれの組織が連携し特徴を出し合いながら、自治会や地域で協力し合っていくことはとても大切なことです。しかし、それぞれ組織の選出や体制は異なっており、一本化することは考えていません。

③ について

今後、健康サポーターを増やしていくことは必要だと考えています。養成については、必ずしも10回の講座を受けた人たちに限定せず、一緒になって健康づくりへの活動をしてくださる方にサポーターになっていただくよう取り組みます。また、健康サポーターの活動を広く町民に知っていただくような報告会の開催、フォロー研修や他市町村の健康ボランティアとの交流等も計画していきます。

④ について

食生活改善推進員は長年に渡って、食を中心とした健康づくり活動をしていただいておりますが、成果が見えるようになっていない状況があります。具体的な目標設定を行い、成果を検証し活動していくことが、会員にとってもやりがいにつながっていくと思いますので会員と一緒に検討していきます。

⑤ について

健康づくりを行う上で医療費は一つの指標となるものです。国保データベースの開発も図られることから、健康推進員等はじめ、町民に医療費と疾病の予防の重要性等を情報提供していくよう啓発に取り組みます。